

6/3 笑いあり、踊りあり、元気あり！ 町老人クラブ 創立60周年記念大会

町老人クラブ連合会の令和7年度総会・創立60周年記念大会が上の森かなちホールで開催されました。徳村政福会長による式辞の後、老人クラブ活動に尽力した5名の方々へ「総会表彰」が贈られました。さらに、結婚歴50年以上のご夫婦12組には「金婚記念表彰」が、90歳以上で元気に活動している22名の皆さまには「健康長寿表彰」が贈られました。

第2部の祝賀会では、各区老人クラブの芸達者な会員の皆さんらが登場。歌や踊りなど多彩なパフォーマンスが繰り広げられ、会場は笑顔と拍手でいっぱい。参加者約220人は楽しいひと時を通じて交流を深めました。



表彰状を贈呈された皆さんで記念写真



徳村政福会長



会場の様子



金婚記念表彰

5/16 長年のご尽力に感謝 前町議会議員へ感謝状を贈呈



前列左から我謝孟範氏、山口修氏、識名盛紀氏＝5月16日

令和7年5月11日をもって任期満了により退任された前町議会議員の皆さまへ、町長が感謝状を贈呈しました。

我謝 孟範氏(11期・44年)

識名 盛紀氏(8期・28年10月)

上原 晃氏(6期・24年)

山口 修氏(4期・16年)



上原晃氏＝5月20日

退任された皆さまは、長年にわたり町政の推進や住民福祉の向上に尽力され、地域の声に寄り添いながら数々の施策に取り組んでこられました。そのご貢献は、現在の町づくりの大きな支えとなっています。これまでのご尽力に心より感謝申し上げます。

5/20 社会教育の推進に貢献 社会教育委員定例会を開催

令和7年度第1回与那原町社会教育委員定例会が役場会議室で開催しました。社会教育委員は、社会教育に関する計画の立案や調査研究を行い、教育委員会に助言する役割を担っています。また、家庭・学校・地域をつなぐパイプ役として町民の声を行政へ届けたり、行政の企画や立案に関わったりすることで、まちづくりにも貢献しています。

定例会では議長と副議長の選出および委嘱状の交付式を行いました。今年度は新たに上原委員、新城委員、廣井



前列左より廣井虎白委員、知念政枝委員(副議長)、大城小夜委員(議長)、上間千秋委員、新城美貴子委員、上原文三委員

委員を迎え、6人体制でのスタートとなります。任期は令和9年3月31日までの2年間です。



5/21 与那原町民平和の日記念式典 沖縄戦の記憶と平和のバトンをつなぐ



具志堅貞子さん(写真中央)もご家族と一緒に参加されました

証言で知る 戦争の悲惨さ
式典では、沖縄戦の体験者である具志堅貞子さん(新島区)の証言を収録した映像を上映しました。映像の中で具志堅さんは、避難中に目の前でお母さんを亡くされた体験を証言されていて、参加者は真剣な表情で話に聞き入っていました。町ジュニアリーダークラブの中高生9人は、自分たちで考えた平和メッセージを朗読。「沖縄を二度と戦場にしないために平和への思い、命の尊さを私たちが繋いでいく」と声を上げました。式典の最後は与那原うんたま森合唱団の澄んだ歌声が響き渡る中、参列者全員で献花しました。



与那原うんたま森合唱団



与那原町ジュニアリーダークラブ



参列者による黙とうから始まりました

5/11 戦争の教訓を現在に 町在住の津多さんが講義

沖縄戦研究者で沖縄平和ネットワーク会員の津多則光さんを講師に迎え、町民を対象とした「第8回 戦跡めぐり」が開催しました。今年は雨のため、座学での平和学習を初めて実施。津多さんは沖縄戦の概要、戦前から戦後にかけての与那原の状況などについて、当時の教科書や米軍が撮影した写真などを用いながら詳しく解説しました。



沖縄戦の終結から80年。戦争の記憶を継承し、恒久平和を祈念するため、町では5月21日を「町民平和の日」と定め、この日を中心に平和記念事業を実施しています。今年の記念式典は上の森かなちホールにて行いました。参列した町民や遺族は戦没者を追悼し、平和への思いを共有しました。